

<p>新規就農者の素顔</p>  <p>氏名：中嶋 浩一（なかしま こういち） 住所：南あわじ市湊(就農地)洲本市新村 年齢：40歳</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p> <p>経営内容： レタス 50a、玉葱 180a 白菜 30a、キャベツ 112a</p> <p>労働力： 本人、妻、父、母</p>  <p>玉葱苗の機械移植風景</p>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p>
<p>平成24年7月 南淡路農業改良普及センターが開催する新規就農講座を受講する。</p> <p>平成26年8月 兵庫県就農認定及び就農支援資金利用計画の承認を受ける。 現在に至る。</p>	<p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の努力が結果として返ってくる点。 <p>○苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> 失敗も多くしたが、後悔したことはない。水利関係のお付き合いはこれから苦労するかもしれない。
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p>
<ul style="list-style-type: none"> 仕事で農家の方と話す機会があり、農業の儲け話を聞いたときに羨ましく思った。 洲本市にある母の実家で叔父が農業を続けることが困難となり、代わりに実践できるチャンスを与えてもらい決心した。 	<ul style="list-style-type: none"> 農業は思っていた以上に甘くなかった。初期投資や資金繰り計画について実現可能な計画を立てておくこと。 地域の人とのコミュニケーションを大事にしてほしい。